

# パブリックコメント実施結果

8月15日から9月4日まで「富良野市新庁舎建設基本設計（案）」について意見を募集し、50件（11人）の意見をいただきましたので、主な意見の概要と市の考え方をお知らせします。なお、行政情報コーナー、山部・東山支所、市ホームページで、すべての結果を見る事ができます。

問い合わせ先

財政課  
☎ 39-2306

## ● 設計の基本方針

### 富良野らしさ

【意見】富良野らしさが見えない。機能面では工夫されていいるが、富良野らしさを外観や内観に取り入れ市民が親しみやすい新庁舎とするために、外観には周辺の植樹を増やし、玄関に森の樹木カラーを取り入れ、外観色を活かす一層の工夫が必要。内観には（仮称）市民交流プラザに木を多用し、市の花・木・鳥などの小動物の大きな写真パネルを設置（倉本聰さんの点描画もインパクトがある）、また、やすらぎや癒しのBGMを流し、（仮称）子どもの遊び場に丸形のステンドガラス窓で建物にやわらかさを出す手法も考えられる。

【回答】新庁舎は基本計画にもとづき、建設テーマの「人、まち、自然をつなぎ、次世代の子どもたちへつなぐ庁舎」

の実現をめざしています。全体的な考え方として、「人と人、人とまちをつなぐ庁舎」となるよう、協働のまちづくりの拠点として、市民が気軽に訪れて集える（仮称）市民交流プラザや、次世代の子どもたちを育む（仮称）子ども遊び場などの市民活動エリアを設け、吹き抜け空間のコミニケーションボイドやガラスを用い、明るく開放的な空間とします。また、富良野の豊かな「自然をつなぐ庁舎」となるよう、周辺環境に配慮し、建物はシンプルな形とし高さを抑え、富良野の自然と調和した外観とします。なお、富良野らしさを外観や内観に取り入れるため、ご提案の内容を今後の実施設計で検討します。

## ● 平面計画

### 1階市民活動エリア 2階市民窓口エリア

【意見】市民ロビーにFree Wi-Fiを設置し、小中学生や高校生の健全なまり場にとなるよう、協働のまちづくりの拠点として、市民が気軽に訪れて集える（仮称）市民交流プラザや、次世代の子どもたちを育む（仮称）子ども遊び場などの市民活動エリアを設け、吹き抜け空間のコミニケーションボイドやガラスを用い、明るく開放的情報通信設備として配管をもたらす（仮称）子ども遊び場など（仮称）市民交流プラザは、児童生徒の学習スペースや居場所として活用いただけると考えています。なお、基本設計には次のとおりわかりやすく記載します。

（修正前）内情報通信網設備  
（修正後）内情報通信網設備  
（修正前）空配管を設置（機器及び配線は別途工事）  
（修正後）有線用及び公衆無線LAN用の空配管及びLANアウトレットを設置（機器及び配線は別途工事）

【意見】（仮称）子どもの遊び場を閉庁時（土曜日、日曜日、祝日）にも利用できるようにしてほしい。

【回答】文化会館機能の1階市民活動エリアは、庁舎閉庁時にも、貸館の開館時間はご利用いただけますので、（仮

称）子どもの遊び場も同様にご利用が可能となります。

【意見】現文化会館には和室があり、華道や茶道サークルがあつた場合に必要。災害時の避難者の受け入れも床より楽で良い。

【回答】サークル活動で使用する和室は、ふれあいセンターに同様の和室を備えているため、新庁舎には和室を設けていません。なお、必要に応じカーペットなどを敷く運用を考えています。

【意見】（仮称）子どもの遊び場を閉庁時（土曜日、日曜日、祝日）にも利用できるようにしてほしい。

【回答】文化会館機能の1階市民活動エリアは、庁舎閉庁時にも、貸館の開館時間はご利用いただけますので、（仮

行政が連携し、協働のまちづくりの拠点として、にぎわいのあるまちづくりを推進する施設となるよう、市民活動エリアを市民が利用しやすい1階に設けることにしています。1階総合窓口は、現在庁舎に来庁される約7割の方が、住民票・証明書の発行など簡単な手続きのため、市民の利便性に配慮し住民票発行などをを行う総合窓口を1階に設置することで、より利便性の高い庁舎となるよう考えています。また、将来的にはＩＣＴ（情報通信技術）の活用により総合窓口で取り扱う業務の拡大も検討します。なお、2階市民窓口エリアでは、説明が必要な業務や相談業務などを取り扱うことにしています。

4階議会エリア

【意見】議員が使用する部屋数が多くスペースをとりすぎている。もっと市民が使用できるようにしてほしい。

〔回答〕 議会関連諸室は、議会会場の新庁舎建設特別委員会の協議をもとに、議会運営に必要な部屋数やスペースを確保しています。なお、議場は、他の会議でも使用できるよう自動席で計画しています。

なお、2階市民窓口エリアでは、説明が必要な業務や相談業務などを取り扱うことになります。

**意見** 将来人口と職員数を見込んだ執務室の面積と捉えるが、什器などを配置すると執務室の面積は狭いのではない

●大ホール計画

【意見】外装のガラスは寒暖への対応（特に冬期間の対応）から再検討を要すると感じ  
る。

●外装計画

**【意見】**外装のガラスは寒暖への対応（特に冬期間の対応）から再検討を要すると感じ  
る。

**【回答】**外装のガラスは、断熱・遮熱性に優れたLow-e複層ガラスを採用しますので、冬期間でも安心して利用できます。

●防災計画

● **防災計画**

【意見】新庁舎が一番先に浸水した場合、避難場所の確保はできているのか。

【回答】避難場所は市内に37カ所あり、災害の状況により避難所を開設し、市民にお知らせしています。なお、設備系統を分けることで、新庁舎が浸水した場合でも2階以上を二時避難所として利用できるよう必要な機能を確保します。

●ユーバーサルデザイン計画

● **ユニバーサルデザイン計画**

【意見】すべての多目的トイレに、おむつ交換台、幼児を座らせておくイスを設置してください。ストーマ対応設備を設置してほしい。

【回答】利用頻度を考慮し、1階市民活動エリアの多目的

●その他

また、トイレ内には緊急呼出装置を設置します。

**【意見】** 大ホール側の女性用トイレが7室で、富良野演劇市場の客席に対するトイレよりも多い。もっと多くのトイレが必要ではないか。

**〔回答〕** 今回の基本設計案は、事業費の予算項目を変更しないでほしい。

(修正前) 各階に多目的トイレを設置します。トイレ内には緊急呼出装置を設置します。

●概算工事費

トイレ（大ホール側）に、ご提案のとおりオムツ替えシート、ベビーチェア、オストメイト対応設備を設置します。なお、基本設計には次のとおり分かりやすく記載します。

**[意見]** 基本計画時の説明は、工事費、備品購入費のすべてを含め58億円だったが、基本設計案では、概算工事費で

なお、基本設計には次のとおり分かりやすく記載します。

**【意見】** 文化会館跡地の有効利用を図つてほしい。舗装して駐車場にする、新しい建物を建てて、売却するなどの検討を併せて行つてほしい。